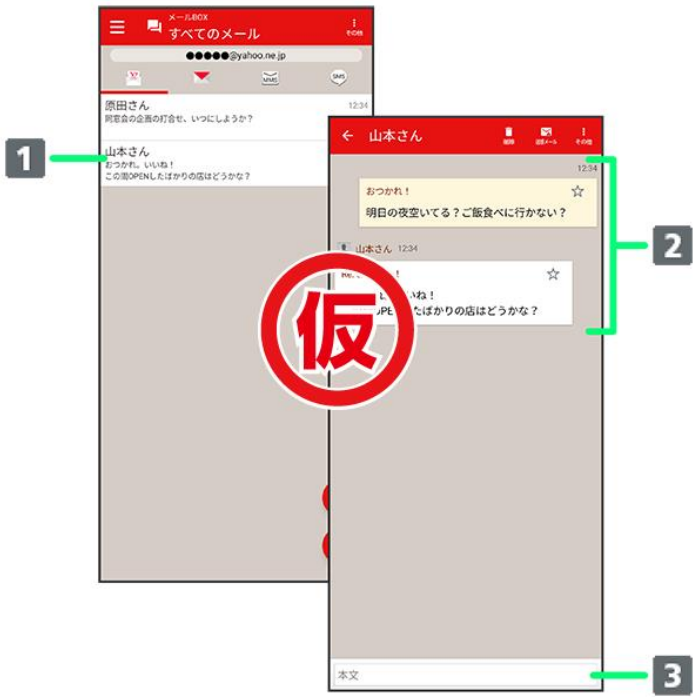


① 送受信した相手のスレッド
② 送受信したメール内容
③ 本文入力欄

リスト型表示について

リスト型表示では、「受信箱」や「送信済み」、作成したサブフォルダーなどに分けてメールを保存します。

Kyocera Confidential

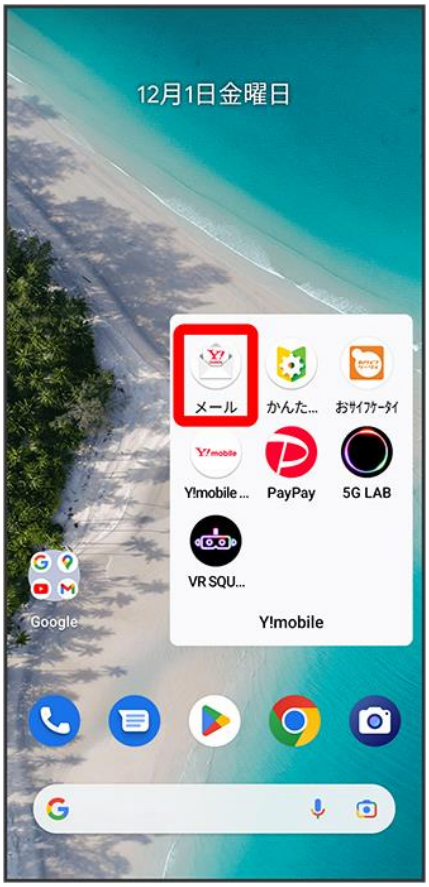
会話型表示でメールを確認する

- メールを確認する
- メールBOX画面について
- メール送受信画面について
- メール詳細画面について
- 手動でメールを受信する

メールを確認する

1

ホーム画面で（Y!mobile）➔（メール）



2

3

すべてのメール／電話帳登録済み／指定ドメイン／未登録／迷惑メール

メールBOX画面が表示されます。

- 電話帳に登録済みの相手とのメールを確認するときは、電話帳登録済みをタップします。
- 指定ドメインに設定した相手とのメールを確認するときは、指定ドメインをタップします。
- 電話帳に未登録の相手とのメールを確認するときは、未登録をタップします。
- 迷惑メールを確認するときは、迷惑メールをタップします。
- 相手を限定せずに、迷惑メール以外の受信したすべてのメールを確認するときは、すべてのメールをタップします。

4

宛先グループ（相手）をタップ

メール送受信画面が表示されます。

5

メールをタップ ➡ 詳細

メール詳細画面が表示されます。

メールBOX画面について

① 未読メール件数

メールBOX画面利用時の操作

Y!mobile メールのお知らせを確認する

メールBOX画面で☰ ➔ お知らせ

このアプリについて確認する

メールBOX画面で☰ ➔ このアプリについて

■ 項目によっては、タップして操作する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

ヘルプ・お問い合わせについて

メールBOX画面で☰ ➔ ヘルプ・お問い合わせ

宛先グループ名を編集する

メールBOX画面でその他 ➔ 宛先グループ名の編集 ➔ 編集する宛先グループ名の✎ ➔ グループ名を入力 ➔ 決定

宛先グループを削除する

メールBOX画面でその他 ➔ 宛先グループの削除 ➔ 削除する宛先グループをタップ（☑表示） ➔ 削除 ➔ 削除

Kyocera Confidential

■ 宛先グループは複数選択することができます。
■ 選択した宛先グループ内のメールがすべて削除されます。
■ 削除したメールは元に戻せません。

メール送受信画面について

① 送信メール
② 受信メール

アイコン	説明
☆	タップしてメールにスターを付けることができます（★表示）。削除間違いを防いだり、絞り込みでメールが探しやすくなります。
1	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルの保存ができます。

1　SMSの場合は、表示されません。

メール送受信画面利用時の操作

宛先グループに選択されている宛先を確認する

メール送受信画面で、宛先グループ（相手）名をタップ ➔ 宛先を選択

宛先の詳細情報が表示されます。

■ 宛先グループ（相手）名の横に表示される数字は、選択されている宛先の数です。

添付ファイルを保存する

メール送受信画面で添付ファイル：X ➔ ファイル名をタップ ➔ 画像を保存／保存

■ 添付画像のときは、メール送受信画面で画像をタップしても画像の保存画面が表示されます。

■ 「X」は、添付されているファイルの数です。

メールを削除する

メール送受信画面でメールをタップ ➔ 削除 ➔ 削除

■ 削除したメールは元に戻せません。

メールの宛先を変更する

メール送受信画面でその他 ➔ 宛先を変更 ➔ 宛先を選択 ➔ 決定

■ 宛先は複数選択することができます。

宛先グループから個人に送信する

宛先グループのメール送受信画面で、宛先グループ（相手）名をタップ ➔ 宛先を選択 ➔ この宛先に送信

電話帳に登録されていない宛先を本機に登録する

電話帳に未登録の宛先のメール送受信画面で、宛先グループ（相手）名をタップ ➔ 宛先を選択 ➔ 既存の連絡先に追加／新規連絡先を作成 ➔ 画面の指示に従って操作

メール詳細画面について

① 件名[1]／差出人／宛先／送受信日時
② 本文

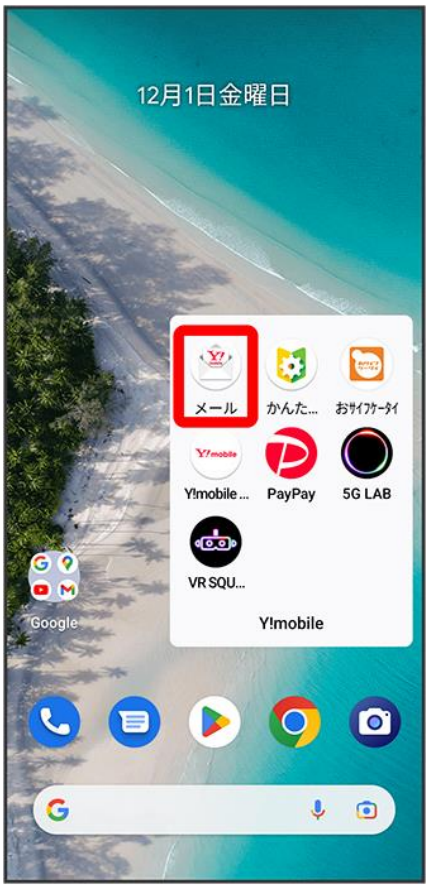
1　SMSの場合は、表示されません。

手動でメールを受信する

SMSは手動で受信できません。すべて自動で受信されます。

1

ホーム画面で（Y!mobile）➔（メール）



2

その他 → メール問い合わせ

手動でメールを受信します。

■ メールBOX画面で下にフリックしても新着メールの確認ができます。

Kyocera Confidential

リスト型表示でメールを確認する

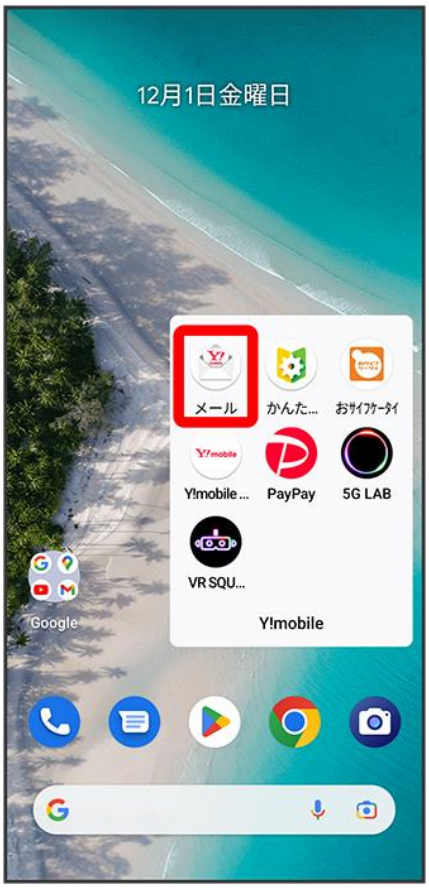
SMSはリスト型表示に対応しておりません。

- メールを確認する
- 受信箱画面について
- メール詳細画面について
- 手動でメールを受信する

メールを確認する

1

ホーム画面で（Y!mobile）➔（メール）



2

受信箱
検索
その他
●●●●●@yahoo.ne.jp
MMS
SMS
原田さん
12:34
同窓会の企画について
山本さん
12:34
Re: おつかれ！
仮
新着
新規

3

受信箱

受信箱画面が表示されます。

- 未送信のメールを確認するときは、下書きをタップします。
- 送信したメールを確認するときは、送信済みをタップします。
- 削除したメールを確認するときは、ゴミ箱をタップします。
- 個人フォルダー → 個人フォルダーを追加をタップすると、フォルダーを作成できます。画面の指示に従って操作してください。

4

メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

受信箱画面について

① 差出人／件名／受信日時など

アイコン	説明
☆	タップしてメールにスターを付けることができます（★表示）。削除間違いを防いだり、絞り込みでメールが探しやすくなったりします。
📎	添付ファイルあり

受信箱画面利用時の操作

メールを既読／未読にする

受信箱画面でメールの☐（☑表示）➔ 既読・未読 ➔ 既読にする／未読にする

メールを移動する

受信箱画面でメールの☐（☑表示）➔ 移動 ➔ 移動先のフォルダーをタップ

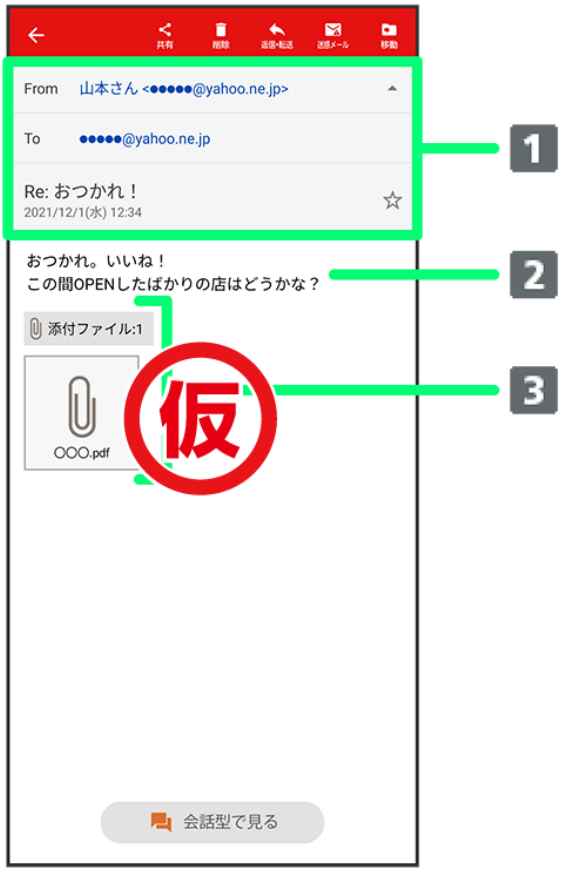
メールを削除する

受信箱画面でメールの☐（☑表示）➔ 削除

メールを迷惑メールに登録する

受信箱画面でメールの☐（☑表示）➔ 迷惑メール ➔ 画面の指示に従って操作

メール詳細画面について



① 差出人／宛先／件名／送受信日時
② 本文
③ 添付ファイルあり
タップすると添付ファイルの保存ができます。

メール詳細画面利用時の操作

会話型表示に切り替える

メール詳細画面で会話型で見る

■ をタップすると、リスト型表示に戻ります。

添付ファイルを保存する

メール詳細画面で添付ファイル ➔ ファイル名をタップ ➔ 画像を保存／保存

■ メール詳細画面でアイコンをタップ ➔ 画像を保存／保存と操作しても保存できます。

■ 添付ファイルの横に表示される数字は、添付されているファイルの数です。

メールを削除する

メール詳細画面で削除 ➔ 削除

メールを移動する

メール詳細画面で移動 ➔ 移動先のフォルダーをタップ

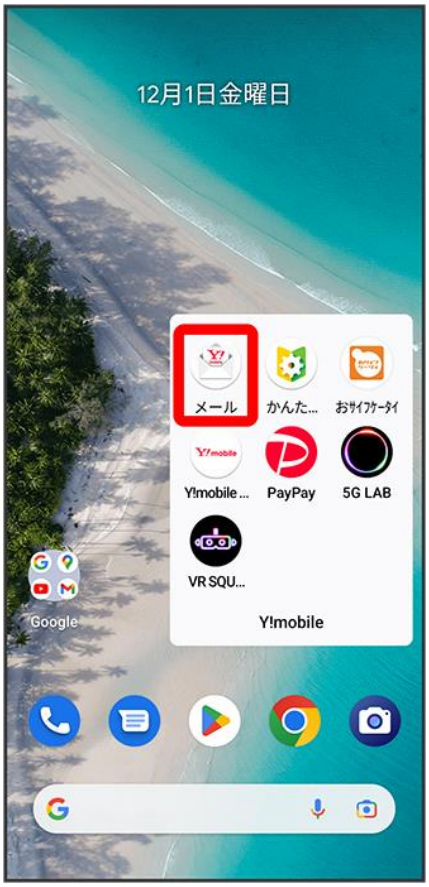
メールを迷惑メールに登録する

メール詳細画面で迷惑メール ➔ 画面の指示に従って操作

手動でメールを受信する

1

ホーム画面で（Y!mobile）➔（メール）



2

その他 ➔ メール問い合わせ

手動でメールを受信します。

■ 受信箱画面で下にフリックしても新着メールの確認ができます。

Kyocera Confidential

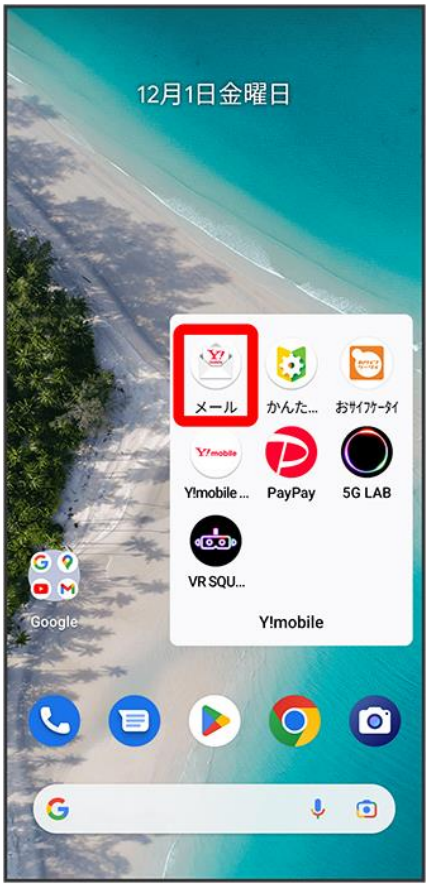
会話型表示でメールを送信する

- メールを送信する
- メールを返信する
- ファイルを添付する
- 顔文字／イラストを入力する

メールを送信する

1

ホーム画面で（Y!mobile）➔（メール）



2

メールアカウントをタップ

3

新規

宛先選択画面が表示されます。

4

送信する宛先を選択 ➔ 決定

Kyocera Confidential

メール送受信画面が表示されます。

- 宛先入力をタップすると、宛先を直接入力できます。また、入力した宛先を電話帳に登録することもできます。
- 宛先は複数選択することができます。

5

本文入力欄をタップ ➔ 件名／本文を入力

■ 件名を削除するときは、＋をタップし、件名を削除をタップします。

6

Kyocera Confidential

メールが送信されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メールを返信する

1

メール送受信画面で本文入力欄をタップ → 本文を入力 →

Kyocera Confidential

メールが送信されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ファイルを添付する

SMSはファイルを添付することができません。

1

メール作成中に＋ ➡ ファイルを添付

2

画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

顔文字／イラストを入力する

SMSは顔文字／イラストを入力できません。

1

メール作成中に

2

顔文字／イラスト → 顔文字／イラストをタップ

顔文字／イラストが入力されます。

- 件名入力欄にイラストは入力できません。
- あをタップすると、文字入力のキーボードに戻ります。

Kyocera Confidential

リスト型表示でメールを送信する

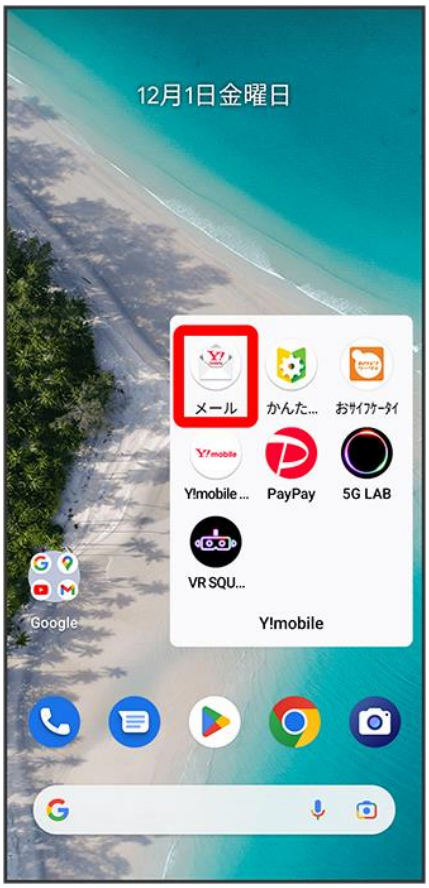
SMSはリスト型表示に対応しておりません。

- メールを送信する
- メールを返信する
- ファイルを添付する
- 顔文字／イラストを入力する

メールを送信する

1

ホーム画面で（Y!mobile）➔（メール）



2

メールアカウントをタップ

3

新規

新規メール作成画面が表示されます。

4

＋

Kyocera Confidential

宛先選択画面が表示されます。

- CcやBccで送信したい場合は、Cc,Bccをタップして、＋をタップしてください。
- 宛先欄をタップすると、宛先を直接入力できます。

5

送信する宛先を選択 → 決定

Kyocera Confidential

- 宛先入力をタップすると、宛先を直接入力できます。また、入力した宛先を電話帳に登録することもできます。
- 宛先は複数選択することができます。
- 送信する宛先を設定したあと、○○○○をタップし×をタップすると宛先を削除できます。

6

件名／本文入力欄をタップ ➔ 件名／本文を入力

新規メール作成
送信
From 自分<●●●●●@yahoo.ne.jp
To 山本さん
Cc,Bcc
件名
ここに本文を入力
仮
あ
か
さ
た
な
は
ま
や
ら
わ
あa1

7

送信

Kyocera Confidential

メールが送信されます。

メールを返信する

1

受信箱画面でメールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

2

返信・転送

3

返信／全員に返信／引用返信／全員に引用返信

■ 転送するときは、転送をタップします。

4

本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力 ➔ 送信

Kyocera Confidential

メールが送信されます。

ファイルを添付する

1

メール作成中に

Kyocera Confidential

2

画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

顔文字／イラストを入力する

1

件名／本文入力中に

Kyocera Confidential

2

顔文字／イラスト ➔ 顔文字／イラストをタップ

顔文字／イラストが入力されます。

- 件名入力欄にイラストは入力できません。
- あをタップすると、文字入力のキーボードに戻ります。

Kyocera Confidential

Y!mobile メール設定

Y!mobile メールに関する設定を行います。

- Y!mobile メール設定について
- Y!mobile メールの設定
- MMSの設定
- SMSの設定

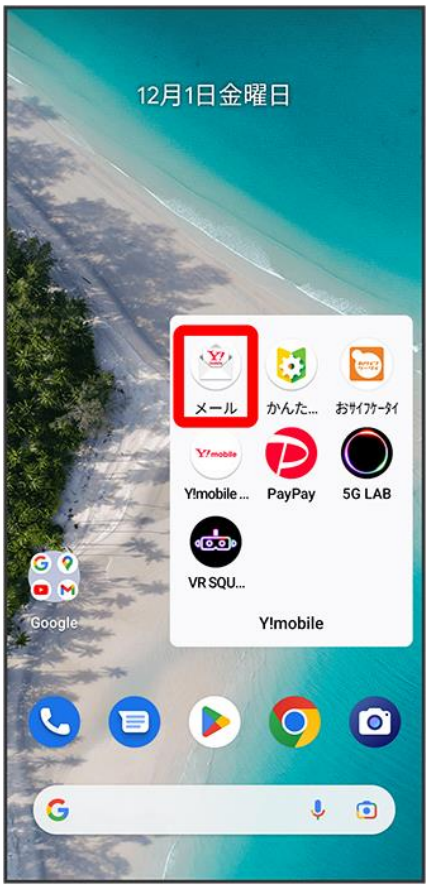
Y!mobile メール設定について

Y!mobile メール設定には次の項目があります。

項目	説明
アカウント設定	メールアカウントの設定ができます。詳しくは、「Y!mobile メールの設定」「MMSの設定」「SMSの設定」を参照してください。
アカウントの追加	メールアカウントの追加ができます。
迷惑メール条件	登録した迷惑メール条件の確認と解除ができます。
かんたん迷惑メールブロック	かんたん迷惑メールブロックを利用するかどうかを設定できます。
文字の大きさ	メールBOX／メール送受信／受信箱／メール詳細画面に表示される文字の大きさを変更できます。 ・会話型表示では、メール詳細画面に表示される文字の大きさを変更できません。
「会話型で見る」ボタンを表示する	リスト型のメール詳細画面に表示される「会話型で見る」ボタンを表示するかどうかを設定できます。
送信確認	送信確認をするかどうかを設定できます。
転送の文頭に「>」を追加する	リスト型でメールを転送する際に、文頭に記号を追加するかどうかを設定できます。

1

ホーム画面で（Y!mobile）➔（メール）


12月1日金曜日
メール
かんた...
おサイフケータイ
Y!mobile ...
PayPay
5G LAB
VR SQU...
Y!mobile
Google

2

☰ → 設定

Y!mobile メール設定画面が表示されます。

Y!mobile メールの設定

設定できる項目は次のとおりです。Yahoo!メールの設定も同じ項目です。

項目	詳細
ログアウト	設定中のメールアカウントからログアウトします。
表示方法	会話型表示とリスト型表示を切り替えます。
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
指定ドメイン	指定ドメインに登録した相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
アドレス別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
指定ドメイン受信設定	指定ドメインのメールBOXで受信するドメインを指定します。
フィルター設定[1]	受信するメールを指定したフォルダーに自動で振り分ける設定をし

	ます。
署名[1]	設定した署名をメールの末尾に自動的に入力します。
迷惑メールの受信	迷惑メールとして判定されたメールを受信するかどうかを設定します。
海外からのアクセス制限	海外からのメールソフトによるアクセスを制限するかどうかを設定します。
アカウントの別表示	Y!mobile メールと連携しているYahoo!メールを個別に表示させるかどうかを設定します。

1　表示方法が「リスト型」のときに設定できます。

1

Y!mobile メール設定画面で、Y!mobile メールのアカウントをタップ

2

各項目を設定

設定が反映されます。

MMSの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
表示方法	会話型表示とリスト型表示を切り替えます。
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
指定ドメイン	指定ドメインに登録した相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
アドレス別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
指定ドメイン受信設定	指定ドメインのメールBOXで受信するドメインを指定します。

フィルター設定[1]	受信するメールを指定したフォルダーに自動で振り分ける設定をします。
署名[1]	設定した署名をメールの末尾に自動的に入力します。
MMSメールアドレスの確認	MMSメールアドレスを確認します。
MMSの引継ぎ	メッセージで受信したMMSデータを引き継ぎます。
メール(MMS)をバックアップ	メールデータをバックアップします。
バックアップしたメール(MMS)を復元	メールデータを復元します。

1　表示方法が「リスト型」のときに設定できます。

1

Y!mobile メール設定画面で、MMSのアカウントをタップ

2

Kyocera Confidential

各項目を設定

設定が反映されます。

SMSの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
アドレス別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
SMSの引継ぎ	メッセージで受信したSMSデータを引き継ぎます。

1

Y!mobile メール設定画面で、SMSのアカウントをタップ

2

各項目を設定

設定
XXXXXXXXXXXの設定
カラーテーマ
レッド(基本色)
通知
通知の表示方法
詳細
通知の表示方法を設定します。下記項目で「通知する」に設定されたものが対象です。
通知の対象
電話帳登録済み
未登録
仮
SMS関連
SMSの引継ぎ

設定が反映されます。

Kyocera Confidential

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報および特別警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

- 緊急速報メールを受信すると
- 以前に受信した緊急速報メールを確認する

緊急速報メールの設定を変更する

ホーム画面を上にフリック ➔ （設定） ➔ 緊急情報と緊急通報 ➔ 緊急速報メール ➔ 各項目を設定

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

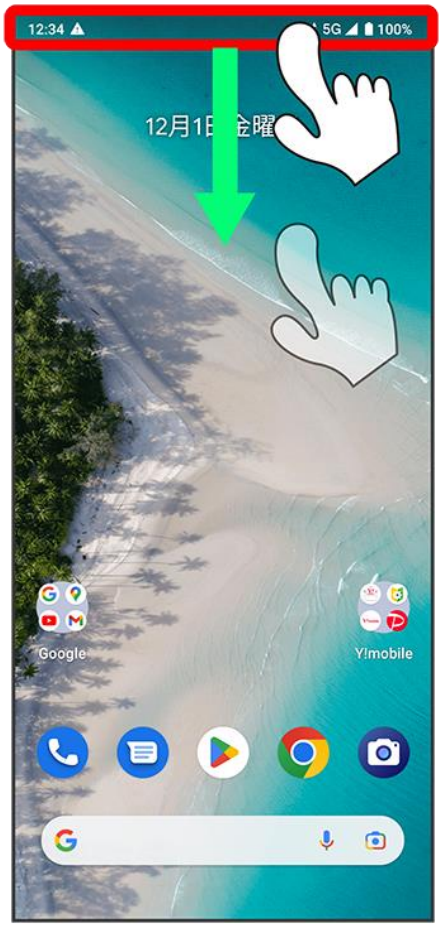
緊急速報メールを受信すると

メッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

- 通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できない場合があります。
- お買い上げ時、警告音はサイレント モード設定中でも最大音量で鳴動します。

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メールをタップ

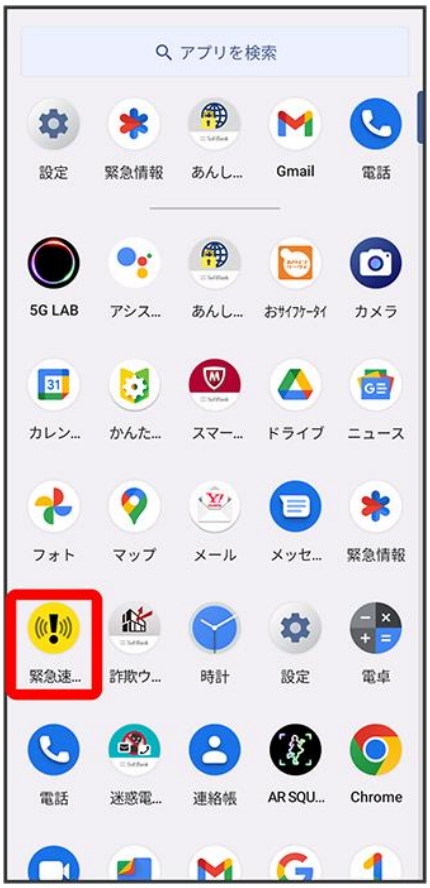
Kyocera Confidential

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面を上にフリック（緊急速報メール）



緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

Kyocera Confidential

Bluetooth®で電話帳を受信する

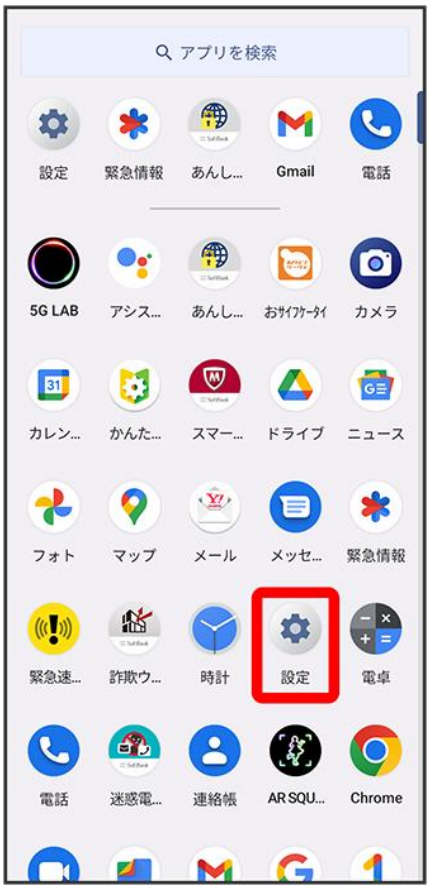
Bluetooth®で電話帳を受信する

Bluetooth®で電話帳を受信する

あらかじめ、本機のBluetoothをONに設定しておいてください。

1

ホーム画面を上にフリック（設定）



2

接続済みのデバイス

3

送信側のBluetooth®機器でS10-KCをタップ ➔ 通知をタップ ➔ 承諾

連絡先データを受信します。

Kyocera Confidential

おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

利用の準備を行う

サービスを利用する

こんなときは

Q おサイフケータイ®が利用できない

A 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

Q 読み取りがうまくいかない

A 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

Q メールリモートロックがかからない

A 本機がメールを受信できない状況の場合は、ロックがかかりません。

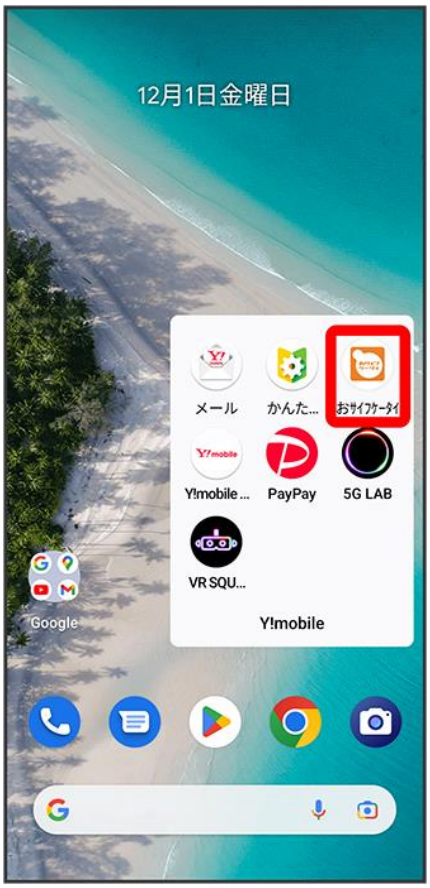
利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

■ 詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面で（Y!mobile）→（おサイフケータイ）



おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

画面に従って操作

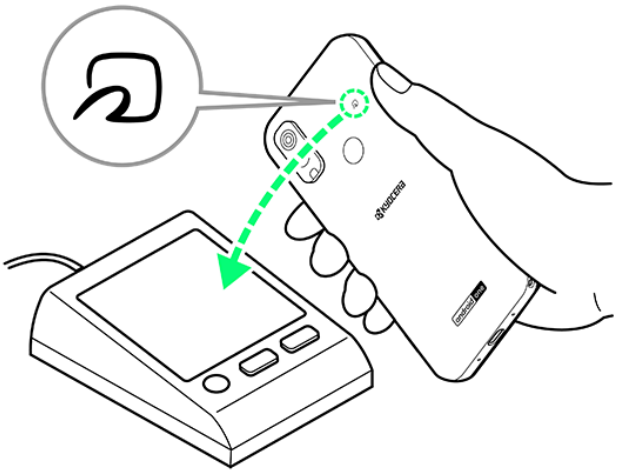
初期設定が完了します。

サービスを利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

■ 読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

「デバイスを探す」アプリでロックを設定する

本機に「デバイスを探す」をインストールして、ロックを設定できるようにします。
ホーム画面を上にフリック ➔ （設定） ➔ セキュリティ ➔ デバイスを探す ➔ 「デバイスを探す」を使用（ 表示） ➔ 「デバイスを探す」アプリ ➔ 「デバイスを探す」アプリをインストール ➔ 開く ➔ XXXとして続行（XXXはログイン名）／ゲストとしてログイン ➔ 画面の指示に従ってログイン ➔ 探す端末を選択 ➔ 音を鳴らす／デバイスを保護／デバイスデータを消去 ➔
以降は、画面の指示に従って操作してください。
■ アプリの利用方法はアプリの更新により変更になる可能性があります。

Kyocera Confidential

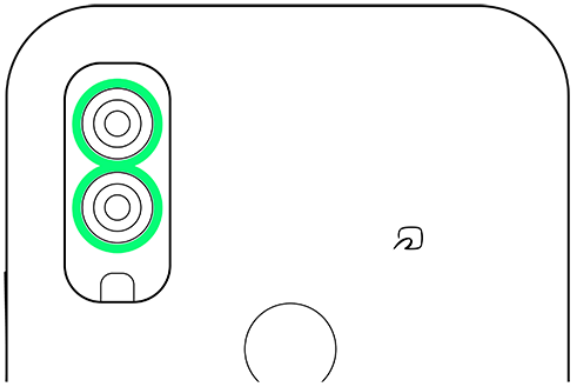
カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの撮影モードを切り替えて写真／動画を撮ることができます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

- ワイドカメラで撮影する
- 撮影モードを切り替える

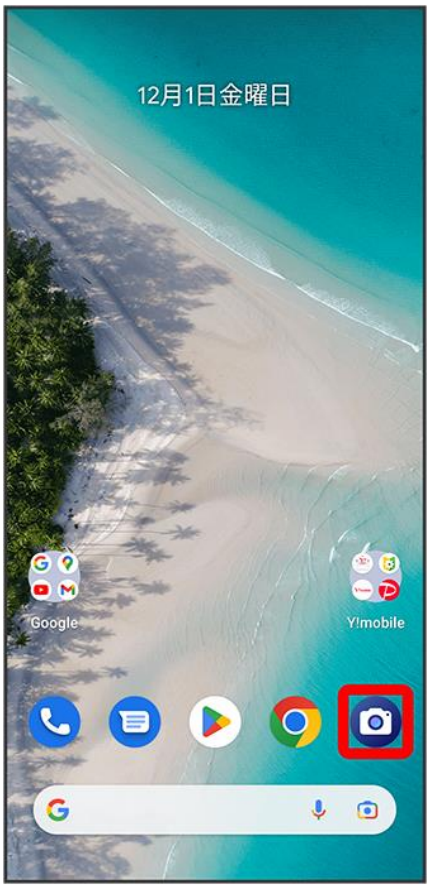
ワイドカメラで撮影する

■ カメラレンズに指紋等、汚れがついているとぼやけることがあります。カメラ撮影時には汚れがついていないか確かめたうえ、汚れている場合は、柔らかい布などでふき取ってから撮影してください。



1

ホーム画面で（カメラ）



撮影画面が表示されます。

2

W

ワイドカメラに切り替わります。

3

カメラを被写体に向ける

シャッター音が鳴り、写真が保存されます。

■ ビデオ → ● → ■ と操作すると、動画の撮影が終了し、動画が保存されます。

撮影モードを切り替える

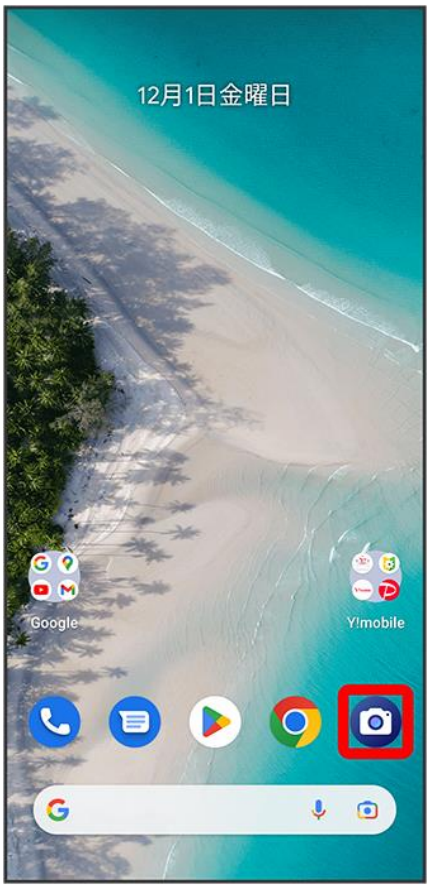
選択できる撮影モードは次のとおりです。

項目	説明
ナイト	夜景をきれいに撮ることができます。 撮影中は本機を動かさないようにしてください。また、本機をしっかりと固定することで、よりきれいな夜景を撮ることができます。
ポートレート	ピントを合わせた被写体の背景ぼかすことにより、手軽に被写体を引き立たせた撮影ができます。
フォト	写真を撮影します。
ビデオ	動画を撮影します。
その他	プロフォト：コントラスト、ホワイトバランスなどお好みの設定を行うことで、こだわりの写真撮影ができます。

	タイムラプス：タイムラプス撮影をすることができます。 プロビデオ：コントラスト、ホワイトバランスなどお好みの設定を行うことで、こだわりの動画撮影ができます。 Google Lens：Google Lens を起動します。

1

ホーム画面で（カメラ）



撮影画面が表示されます。

2

撮影モードをタップまたは左右にドラッグして撮影モードを選択

撮影モードが切り替わります。

Kyocera Confidential

顔認証機能を利用する

顔のデータを登録すると、顔認証によるロック解除ができるようになります。

顔認証を設定する

顔認証を設定する

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （設定） ➔ セキュリティ

2

顔認証と指紋認証によるロック解除

3

画面の指示に従って、予備の画面ロック方式を設定

画面ロックを設定している場合は、ロック解除操作を行ってください。

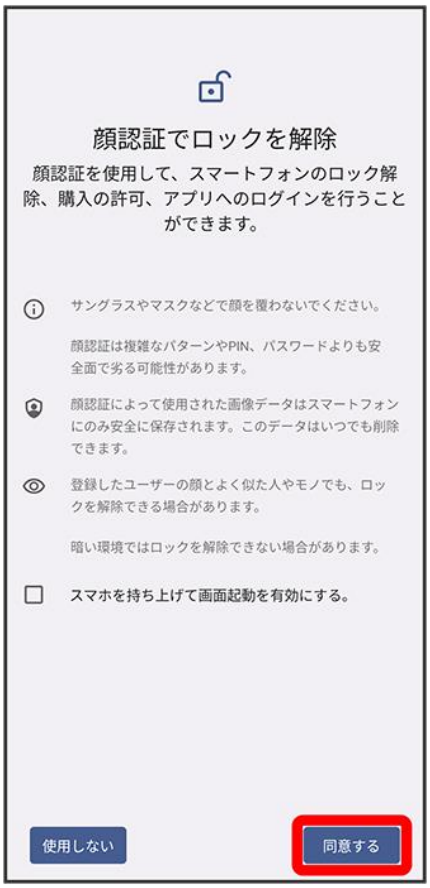
4

顔認証

顔認証と指紋認証によるロック解除
ロック解除方法
顔認証
タップして顔を設定してください
指紋
顔と指紋の用途
デバイスのロック解除
顔認証または指紋認証を使用する
アプリでの認証
顔認証または指紋認証を使用する

5

同意する



■ 本機を持ち上げたときに自動的にディスプレイを点灯して顔認証をする場合は、スマホを持ち上げて画面起動を有効にする。をタップ(☑表示)してください。

6

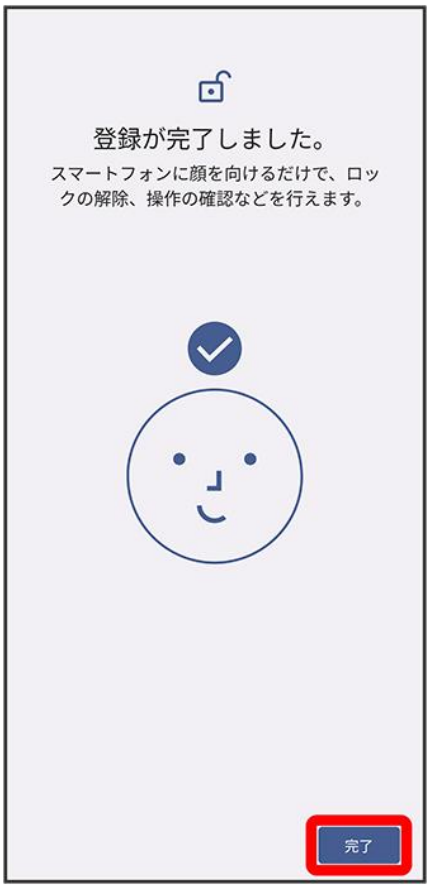
スタート

7

画面のガイドに顔を合わせる

8

完了



顔のデータの登録が完了します。

■ ロック画面で本機の正面に顔を向けると、自動的にロックが解除されます。

顔認証利用時の操作

顔のデータを削除する

ホーム画面を上にフリック ➔ (設定) ➔ セキュリティ ➔ 顔認証と指紋認証によるロック解除 ➔ ロックを解除 ➔ 顔認証 ➔ 顔認証データを削除 ➔ 削除

顔認証の設定を行う

ホーム画面を上にフリック ➔ (設定) ➔ セキュリティ ➔ 顔認証と指紋認証によるロック解除 ➔ ロックを解除 ➔ 顔認証 ➔ 各項目を設定

顔認証の注意事項

顔認証利用時の注意事項

見た目が似ている他の人でもロック解除されてしまう場合があります。

顔登録時の注意事項

登録の際は、眼鏡・帽子・マスクの着用、ひげや化粧の濃さなど、顔の状態をよく確認してください。

薄暗い環境やカメラのレンズが汚れたまま登録しないでください。

Kyocera Confidential

指紋認証機能について

指紋認証は指紋センサーに指で触れることで行う認証機能です。
この機能を利用して、画面ロック、アプリのロック解除などが可能です。

- 指紋を登録する
- 指紋認証を行う

指紋を登録する

1

ホーム画面を上にフリック ➔ ⚙（設定） ➔ セキュリティ

2

顔認証と指紋認証によるロック解除

3

画面の指示に従って、予備の画面ロック方式を設定

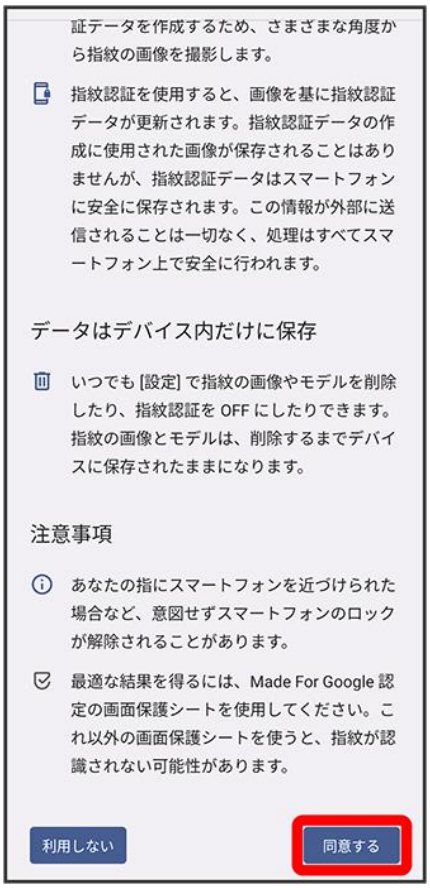
画面ロックを設定している場合は、ロック解除操作を行ってください。

4

指紋

5

注意事項等を確認して同意する



6

指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す

Kyocera Confidential

■ 指紋全体が登録できるまで、繰り返し指紋センサーに指を当てて離します。

7

完了

Kyocera Confidential

指紋の登録が完了します。

■ 続けて別の指紋を登録する場合は、指紋を追加をタップします。

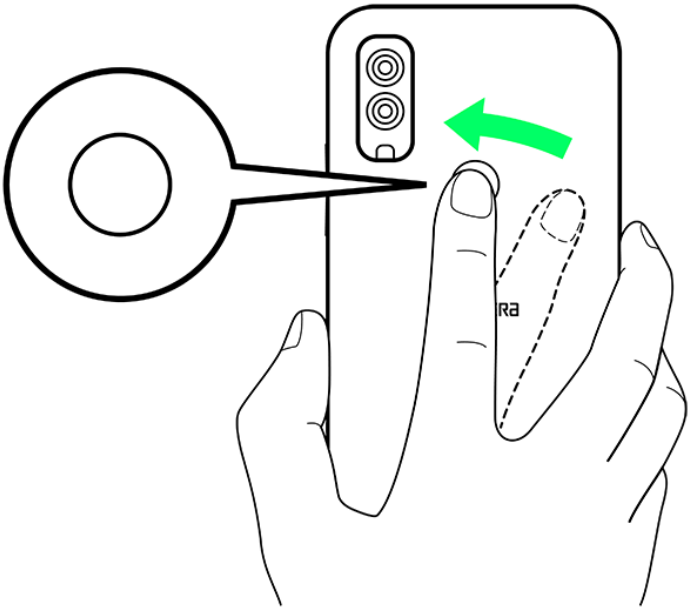
指紋のデータを削除する

ホーム画面を上にフリック ➔ （設定） ➔ セキュリティ ➔ 顔認証と指紋認証によるロック解除 ➔ ロックを解除 ➔ 指紋 ➔ 削除する指紋の 🗑 ➔ 削除

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



指紋が認証されます。

指紋認証機能利用時のご注意

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

- 指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- 認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
  - ・お風呂上りなどで指がふやけている
  - ・指が水や汗などで濡れている
  - ・指が乾燥している
  - ・指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
  - ・指が泥や油で汚れている
  - ・手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
  - ・指の表面が磨耗して指紋が薄い
  - ・太ったりやせたりして指紋が変化した
  - ・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- 指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一

切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

Kyocera Confidential

充電が出来ない／遅い

ACアダプタによって充電時間が長くなる

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ワイモバイル指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイトを参照してください。

Kyocera Confidential

メールの送信／受信ができない

- 機内モードに設定されている
- 電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない
- ファイルを添付すると送信できない
- 特定の相手からのメールを受信できない

機内モードに設定されている

「機内モード」になっている可能性があります。
ホーム画面を上にフリック ➔ ⚙（設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ 機内モード（ 表示）で、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータがオフになっている可能性があります。
ホーム画面を上にフリック ➔ ⚙（設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ SIM ➔ モバイルデータ（ 表示）で設定をご確認ください。

■ USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定するSIMを選択してください。

ファイルを添付すると送信できない

サイズの大きいファイルの共有には Google ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

Kyocera Confidential

インターネットに接続できない

- 機内モードに設定されている
- 電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない
- ブラウザを利用すると接続できない
- Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

機内モードに設定されている

「機内モード」になっている可能性があります。
ホーム画面を上にフリック ➔ （設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ 機内モード（ 表示）で、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータがオフになっている可能性があります。
ホーム画面を上にフリック ➔ （設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ SIM ➔ モバイルデータ（ 表示）で設定をご確認ください。
■ USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定するSIMを選択してください。

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザが一時的に動作が不安定な状態になっている可能性があります。
ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。ホーム画面で（Chrome） ➔ ⋮ ➔ 設定 ➔ プライバシーとセキュリティ ➔ 閲覧履歴データの削除 ➔ 期間の ▼ をタップ ➔ 期間をタップ ➔ 削除する情報の種類を選択 ➔ データを削除で、キャッシュをクリアしてください。

Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。ホーム画面を上にフリック ➔ （設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ インターネット ➔ Wi-Fi（ 表示）でWi-Fi設定をOFFにした状態でインターネットに接続できるか確認してください。

Kyocera Confidential

通話ができない

- 発着信ともできない
- 着信できない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。
ホーム画面を上にフリック ➔ ⚙（設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ 機内モード（ 表示）で、機内モードを解除してください。

着信できない

「着信転送サービス」や「留守番電話サービス」を設定している場合、着信を取る前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。
「着信転送サービスを利用する」を参照し、設定をご確認ください。

Kyocera Confidential

保証とアフターサービス

- 保証について
- アフターサービスについて
- OS／セキュリティ機能のアップデートについて

保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
  https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf
- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたしま

Kyocera Confidential

す。尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

OS／セキュリティ機能のアップデートについて

- OSについて
  OSのアップデートをすることで、最新の Android を利用することができます。
  OSは発売から24ヶ月間で最低1回以上のアップデートを実施しています。
- セキュリティ機能について
  毎月、最新のセキュリティ機能が提供されます。
  セキュリティ機能のアップデートは、発売から最低3年間の提供を実施しています。

Kyocera Confidential

仕様

- 本体
- 内蔵電池

本体

項目	説明
質量	約●●●g
連続通話時間[1]	約●●●分（4G LTE）
連続待受時間[2]	約●●●時間（4G） 約●●●時間（4G LTE）
充電時間（本機の電源を切って充電した場合）	ACアダプタ（ZSDBAV）[3]：約●●●分
サイズ（W×H×D）	約●●●×●●●×●●●mm（突起部を除く）
最大出力	5G：●●●W 4G（LTE：FDD-LTE網）：●●●W

1　連続通話時間とは、充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

2　連続待受時間とは、充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信を無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

3　USB PD-PPS対応 USB Type-C 急速充電 ACアダプタ（SB-AC22-TCPD）

内蔵電池

項目	説明
電圧	●●●V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	●●●mAh

Kyocera Confidential

本製品の比吸収率（SAR）について

本項目における「S10-KC」とは、本機「S10」を示しています。

- 本製品の比吸収率（SAR）について
- 米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

本製品の比吸収率（SAR）について

この機種【S10-KC】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。
電波の人体吸収に関する国の技術基準※1は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。
本携帯電話機【S10-KC】の側頭部におけるSARの最大値は●●●●W/kg※2であり、また下記の方法※3により身体に装着した場合のSARの最大値は●●●●W/kg※2です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。
※2 ＜携帯電話サービス＞と同時に使用可能な無線機能を含みます。
※3 側頭部以外の位置におけるご使用方法
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のウェブサイトをご参照ください。

総務省のウェブサイト
https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

一般社団法人電波産業会のウェブサイト
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
世界保健機関
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は●●●●W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は●●●●W/kgです。
身体装着の場合：この携帯電話機【S10-KC】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。
上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。
FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）
https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product

"S10-KC" here refers to this mobile phone "S10".

- Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)
- FCC RF Exposure Information
- FCC Notice
- FCC Compliance information

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone【S10-KC】is compliant with the Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency energy have established permitted levels of radio frequency energy, based on the standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.
The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.
The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.
The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The value of the limit is equal to the value stipulated in the international guideline recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).
The highest SAR value for this mobile phone is ●●●● W/kg*** when tested for use at the ear, and ●●●● W/kg*** when worn on the body in the below manner****.
While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.
Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulations are provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection
*** The value is under simultaneous transmission use conditions.
**** Use at positions other than at the ear
This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

The WHO has announced that “A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use.”

For more information about SAR, see the following websites:
Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm
Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html(Japanese)
World Health Organization
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.
The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is ●●●● W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is ●●●● W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user’s body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its

assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of (http://www.fcc.gov/oet/ea/) after searching on FCC ID JOYEB1146.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at (https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0).

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
Note:
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user’s authority to operate the equipment.

FCC Compliance information

The product is certified by Federal Communications Commission (FCC).

The FCC ID of this product is JOYEB1146.
Or you can check as follows.
How to check:
Drag/flick Home Screen up (Settings) About phone Technical regulations conformity certification

Kyocera Confidential

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

- 各種お手続き（My Y!mobile）
- カスタマーサポート

各種お手続き（My Y!mobile）

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。
http://ymobile.jp/s/BvhGB

カスタマーサポート

機種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。
https://ymobile.jp/s/QOhGf

Kyocera Confidential

ワイモバイル カスタマーサポート 検索